



# 広報えひな

編集・発行  
海老名市役所秘書広報課  
〒243-04  
神奈川県海老名市国分155  
☎ (0462) 31・2111

## 元気な体で楽しい夏を



楽しい水遊びも健康な体であればこそ...。

## 大切な食事と運動

### バランス良く

いよいよ本格的な夏の到来です。これからの季節は、連日のように酷暑が続き、「夏バテ」や「夏やせ」があいさつ代わりにもなります。むし暑い日が続くと、どうしても体の調子を崩しがちです。そこで今回は、暑い夏を元気に過ごすための情報をお知らせします。

夏バテを防ぐには、まずバランスのとれた食生活を心掛けることが大切です。三度の食事をきちんと食べると同時に、主菜と一緒に副菜を上手に組み合わせた食事を取りましょう。

主菜とは、タンパク質をたっぷり含んだ食物のことです。タンパク質の取り方が少なくなると、体力が低下し夏のよなくなる原因となります。

激しい季節には、とてもバテやすくなってしまいます。一回、食事に必要なタンパク質の摂取量が足りないと、便秘がら

れば、副食が消化されにくくなります。また、副食を多く組み合わせて食べることも効果的です。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

肉四十㌘、豆腐半丁、魚半切れなど、豆乳半丁などと一緒に組み合わせて食べましょう。

## 私の健康法



日進工業ザップ（坂本孝之監督、十六歳）  
△四十九年チーム  
発足、市野球協会A級クラブで活躍中

増瀬正一郎さん（54歳）  
「特に夏バテはしません。  
汗をよくかくので水を飲  
みますが、水分の取り  
きに注意しています」

三留康秀さん（22歳）  
「鍛を見つけたは、体を  
動かすようにしていま  
す。汗をかき、体にはか  
くするなどして、体温の調節  
が行われます。  
ところが、うだ  
るような暑さが  
続くと体温の調節に  
疲れます。夏バ  
テの原因となり  
がちです。夏を  
元気に乗り切る  
ためには、この  
体温調節がうまく  
行われるよう  
に注意しなけれ  
ばなりません」



二木秀雄さん（40歳）  
「朝のジョギングと食事  
です。朝と昼食を少しだけ  
かりと、夕食は野菜を  
中心に少なめにするよう  
心掛けています」

## 思わぬ病気に注意

### ◆夏の風邪

風邪は冬にかかるものと思われてきましたが、最近は夏にも風邪をひく人が増えています。これは、冬でも暖房などがよく行き渡っていて暖かく過ごせるので、風邪のウィルスが冬を越してしまふからです。風邪は冬だけの病気とは思わないで、十分な栄養と睡眠を取り、体を鍛え

低温の室内に長時間いると、夏の暑さに適応した体の状態が乱されます。このために起きる様々な症状を「冷房病」と呼んでいます。症状としては、足や体の冷え・頭痛・腰痛・胃腸障害などがあげられます。

冷房温度を下げすぎない（二十五度が目安）ように注意しま







